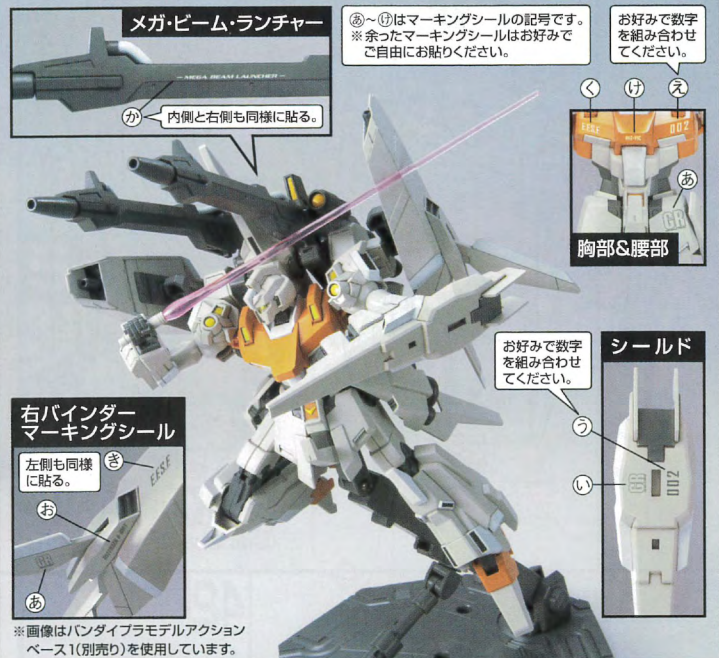


ACTION

アクション REAR VIEW

リアビュー



RGZ-95C ReZEL TYPE-C (DEFENSER b-UNIT) (GR)
E.F.S.F. MASS-PRODUCED TRANSFORMABLE MOBILE SUIT

MODEL NUMBER : RGZ-95C
TOTAL HEIGHT : 20.5m
WEIGHT : 29.2t
GENERATOR OUTPUT : 2,320kw
MATERIAL : GUNDARIUM ALLOY
ARMAMENTS :
BEAM SABER
MEGA BEAM LAUNCHER
MEGA PARTICLE CANNON
GRENADE LAUNCHER
60mm VULCAN GUN
BEAM CANNON
SHIELD

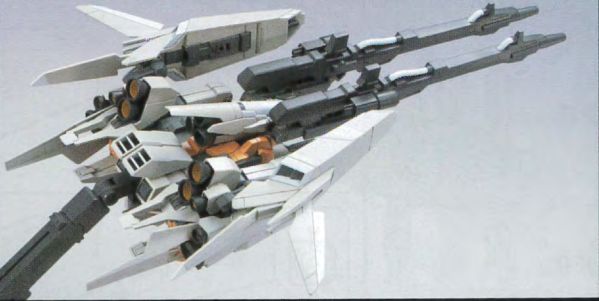
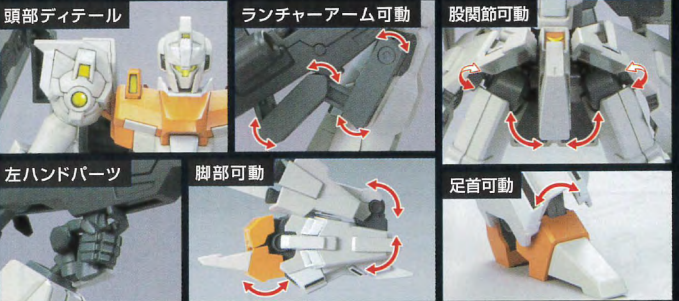
© 創通・サンライズ



DETAIL

ディテール WAVE RIDER

ウェイライダー



RGZ-95C リゼルC型(ディフェンサーbユニット/ゼネラルレベル配備機)

宇宙世紀0096年。地球連邦軍とネオ・ジオン残党軍「袖付き」による、「ラプラスの箱」を巡る戦いは激化の一途をたどる。連邦軍、ロンド・ベル隊の〈ネェル・アーガマ〉。その船体側壁を疾駆する光条は、友軍であるはずの同じ連邦軍の艦船から放たれたものであった。「間違いないのか!?!」「〈ゼネラル・レベル〉……」「モビルスーツ来ます、多数!」混乱するネェル・アーガマクルーの眼前にせまる、専用カラーで塗装された艦載モビルスーツ群。その後方、〈ゼネラル・レベル〉の周辺には、メガ・ビーム・ランチャーを装備した複数の〈リゼル〉も控え、箱の秘密に関わりすぎた者達を抹消すべく、盤石の布陣でじわりじわりと追いつめてゆく。その〈リゼル〉隊の中には、一際異彩を放つ仕様機があった。ディフェンサーと呼ばれる背面ユニットを装備し、より長距離攻撃に特化した性能を持つ強力な可変モビルスーツ。それ程の機体を与えられた手練れのパイロットは、圧倒的優勢を誇る現状にあって、一抹の不安をよぎらせ――予感的中する。連邦が連邦の艦を叩く矛盾に満ちた任務ならば、その連邦を守るために「袖付き」の、しかも「赤い彗星」が現れること自体もまた、何もおかしくはないのだ。



COLOR GUIDE

※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。
※ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。

●本体等ホワイト部: ホワイト(75%) +ニュートラルグレー(15%) +薄茶色(10%) +ココアブラウン(少量)	●胸部等オレンジ部: オレンジイエロー(60%) +ニュートラルグレー(10%)	●バーニア内イエロー部: オレンジイエロー(85%) +ニュートラルグレー(15%) +ブラック(少量)	●メガビームランチャーセンサー部: 下地にシルバー(100%) +クリアイエロー(50%) +クリアオレンジ(50%)
●膝等ホワイト部: ホワイト(100%) +ニュートラルグレー(少量)	●腹等グレー部: ニュートラルグレー(90%) +ブラック(10%)	●メガビームランチャー等: ニュートラルグレー(65%) +ブラック(35%)	●本体センサー部: 下地にシルバー(100%) +クリアイエロー(100%)

1/144 SCALE



GUNDAM.INFO Search
www.gundam.info
バンダイホビーサイト▶ www.bandai-hobby.net/
Fees accrued by your communication and connection to the internet are under customer's responsibility.
ホームページにアクセスする際の通信料等はお客様のご負担となります。

BANDAI 2012 MADE IN JAPAN

●画像の完成品は塗装してあります。

0176508



警告 (けいこく)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

注意 (ちゅうい)

- 縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
- 先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
- 袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

組み立てる時の注意

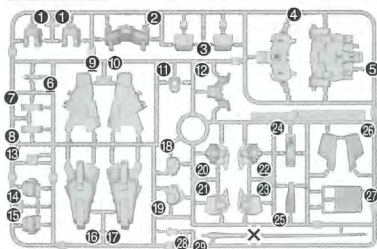
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

--	--	--	--	--	--	--	--

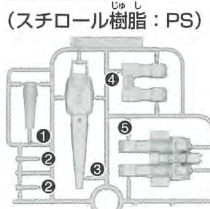
パーツリスト

(X印は使用しないパーツです。)

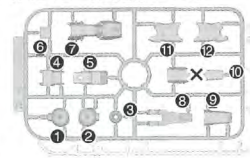
Aパーツ (スチロール樹脂: PS)



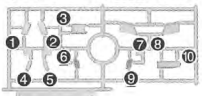
Bパーツ (スチロール樹脂: PS)



Cパーツ (x2) (スチロール樹脂: PS)



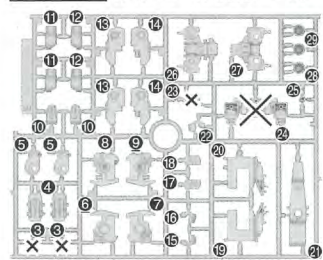
D1パーツ (スチロール樹脂: PS)



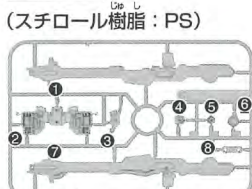
D3パーツ (スチロール樹脂: PS)



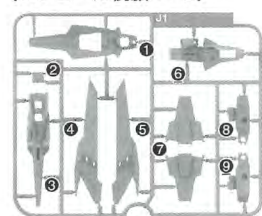
Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



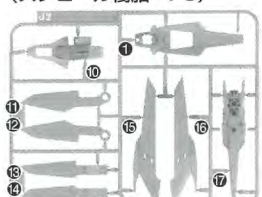
Hパーツ (スチロール樹脂: PS)



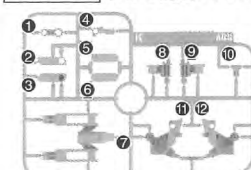
J1パーツ (スチロール樹脂: PS)



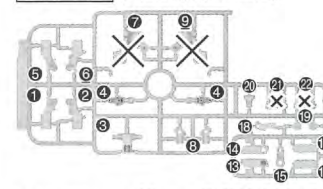
J2パーツ (スチロール樹脂: PS)



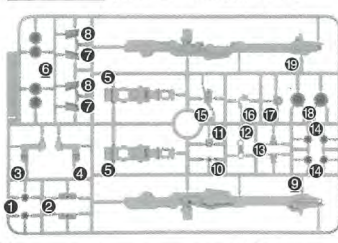
Kパーツ (ABS樹脂: ABS)



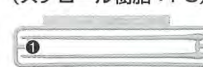
Fパーツ (ABS樹脂: ABS)



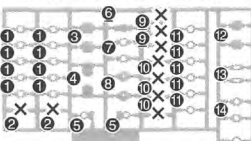
Lパーツ (スチロール樹脂: PS)



SB1パーツ (スチロール樹脂: PS)



(PC-001A) (ポリエチレン: PE)



- シール..... 1
- マーキングシール..... 1

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

1

2

3

4

5

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16
×2
2個作る

D110 (D310)
D17 (D37)
C7
D38
D18

※ミソに合わせて組み立てます。

17
×2
2個作る

A1
PC1
C8

18

PCの方
14
15

19

A16
E4
F4

20

16
A9
PC1
19

21

PC3
E9
E7
C9
17
A9

※各部品は、向きに注意して組み立てます。

《上から見た図》
《後ろから見た図》

向きをかえます。

22

18
20
21

23

PCの方
14
15
A10
16

24

A17
E4
F4
PC1
D35
D34
D36

※各部品は、向きに注意して組み立てます。

《上から見た図》
《後ろから見た図》

向きをかえます。

25

PC3
E8
E6
C9
A9
17

向きをかえます。

26

E19
PC1
E20
F3
A24
A25
A26

《下から見た図》

向きをかえます。

（シール）
（シール）
（シール）

27
×2
2個作る

(J21)
J11
PC12
J17
I14
I18

向きをかえます。

（向きに注意）
（向きに注意）

（後に締む）

28

26で作った腰部
27
27
27
22
25

26で作った腰部
27
27
27
22
25

29

13
28

30

《上から見た図》
《後ろから見た図》
F20
K10

（向きに注意）
（向きに注意）

《組み付け位置》

31

30
D311
E29
E28
B1

向きをかえます。

32

《上から見た図》
《後ろから見た図》
J217
J13
F20
K10

（向きに注意）
（向きに注意）

《組み付け位置》

33

《上から見た図》
《後ろから見た図》
I16
I1

（向きに注意）
（向きに注意）

《組み付け位置》

34

《上から見た図》
《後ろから見た図》
J19
J210
I13
PC15
I1

（向きに注意）
（向きに注意）

《組み付け位置》

35

《上から見た図》
《後ろから見た図》
I16
I1

（向きに注意）
（向きに注意）

《組み付け位置》

36

PC14
PC11
I16
J14
J212
F19

向きをかえます。

（向きに注意）
（向きに注意）

（シール）
（シール）

37

《上から見た図》
《後ろから見た図》
I12
I17
I18

（向きに注意）
（向きに注意）

（反対側に貼るシール）
（反対側に貼るシール）

38

《上から見た図》
《後ろから見た図》
I12
I17
I18

（向きに注意）
（向きに注意）

（反対側に貼るシール）
（反対側に貼るシール）

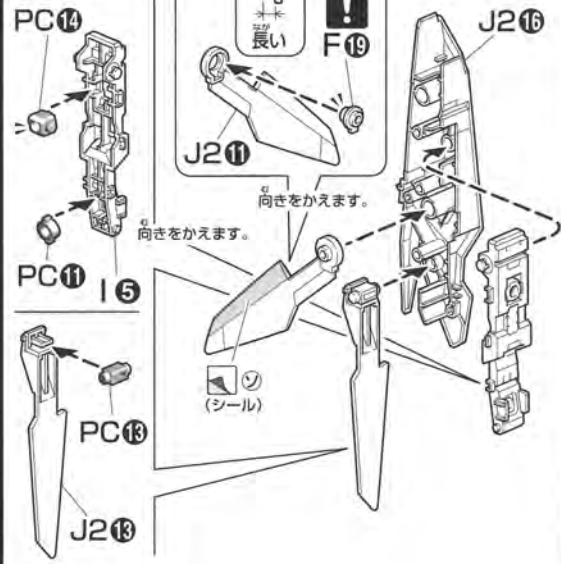
39

《上から見た図》
《後ろから見た図》
I12
I17
I18

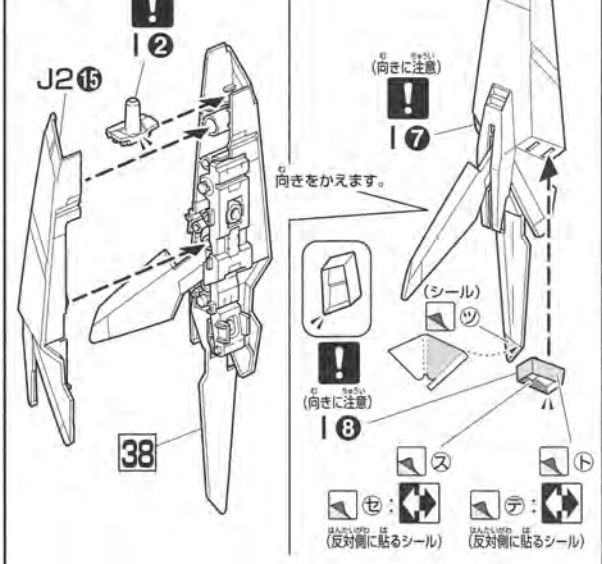
（向きに注意）
（向きに注意）

（反対側に貼るシール）
（反対側に貼るシール）

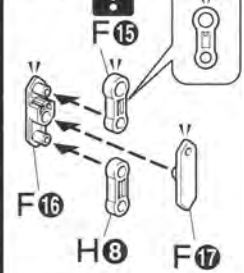
38



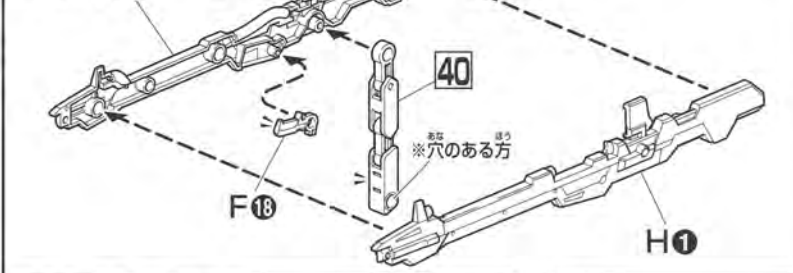
39



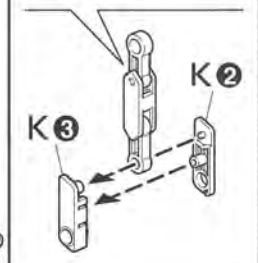
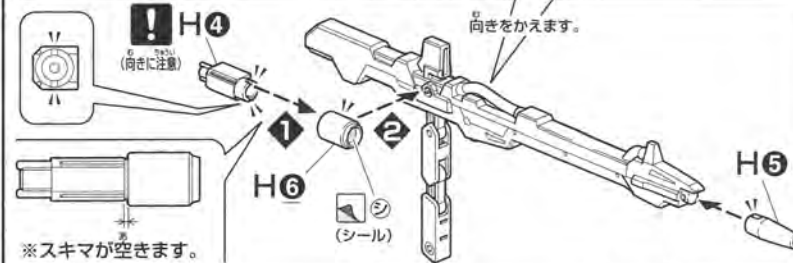
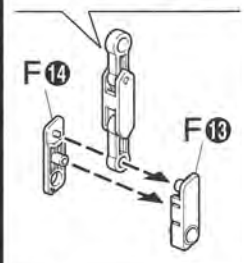
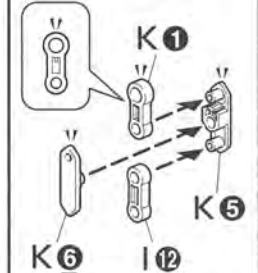
40



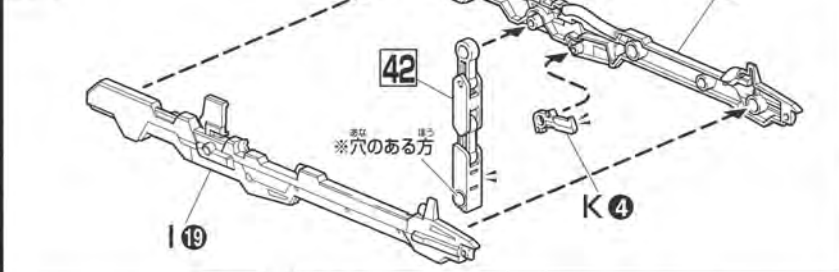
41



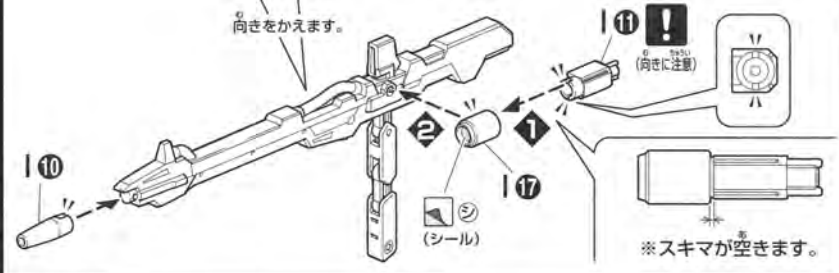
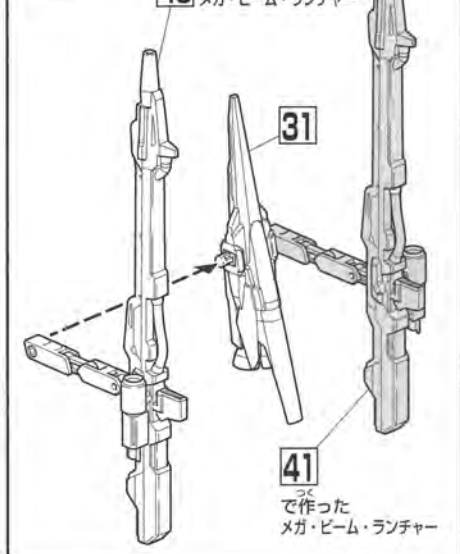
42



43



44



メガ・ビーム・ランチャー
長距離支援としても運用可能な高出力ビーム兵器。背面ユニットと固定接続し、本体からのエネルギー供給に加え、ランチャー本体に内蔵されたサブ・ジェネレーターが補うことにより、高威力ながらも安定した出力と弾数をほこる。



MS形態
MOBILE SUIT MODE



※画像はバンダイプラモデルアクションベース1(別売り)を使用しています。

ディフェンサーユニット

本ユニットには僚機を運搬するためのS.F.S.(サブ・フライト・システム)用グリップは実装されていない。本来この仕様機が、少数での運用を前提とした設計であったため、そのさまは誰にも背中を預けぬ野生の馬を想起させる。

RGZ-95C ReZEL TYPE-C [DEFENDER b-UNIT][GR]

地球連邦軍では、基本となる機体にオプション装備を換装することによって、多角的な運用に対応する方針を優先しており、(リゼル)にも複数種のバックパックユニットが設定されていた。中でもディフェンサーと呼ばれるユニットは、他機種との連携を前提とした本機には珍しく単体の性能向上に主眼が置かれ、ユニット自体に備えられた兵装の違いによって、さらに2種(a,b装備)へと細分される。このb装備は、ユニット内に増設したジェネレーターのダイレクトドライブによって、両側のバンダーに内装するメガ粒子砲をはじめとする各ビーム兵器の稼働効率強化が図られている。ボックス、ウイング両ユニットでは単装で運用されるメガ・ビーム・ランチャーを両側に配置し、通常では不可能であった最大出力のビームを連続発射することが可能となり、中、長距離での攻撃力が大幅に向上しているのである。宇宙世紀0096年、指揮官向けの改修機であるC型に、本ユニットのb装備を換装、さらに専用塗装を施した仕様機が、「ゼネラル・レビル」と呼ばれるドゴス・ギア級二番艦へ配備された記録が残っている。

SPEC
型式番号: RGZ-95C
全高: 20.5m 本体重量: 29.2t
ジェネレーター出力: 2,320kw
装甲材質: ガンダリウム合金
武装: ビーム・サーベル
メガ・ビーム・ランチャー
メガ粒子砲
グレナード・ランチャー
60mmバールカン砲
ビーム・キャノン
シールド

WR形態
WAVE RIDER MODE

HGUC
シリーズラインナップ

※この商品には、「HGUC リゼルC型(ディフェンサーbユニット/ゼネラル・レビル配備機)」が1セット入っています。

《ゼネラル・レビル》艦載機の登場場面を再現せよ!!



フル・フロントルが駆る深紅のフル・サイコフレーム搭載機。

HGUC No.116 シナンジュ

第二次ネオ・ジオン戦争時より運用されている連邦軍の主力量産機。

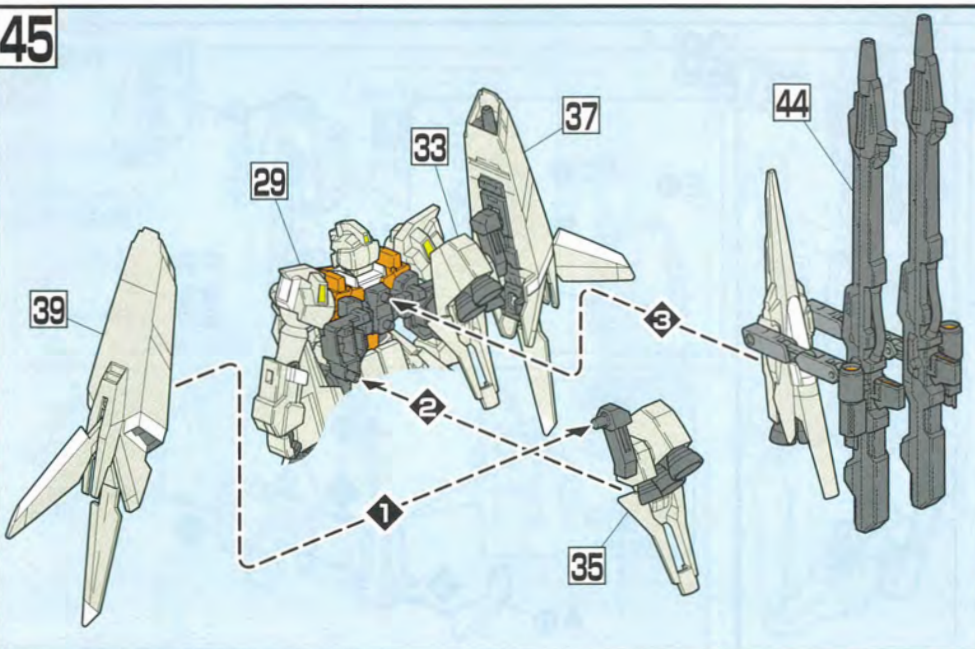
HGUC No.097 ジェガン

メタスの変形機構を採用した連邦軍初の変型量産型MS。

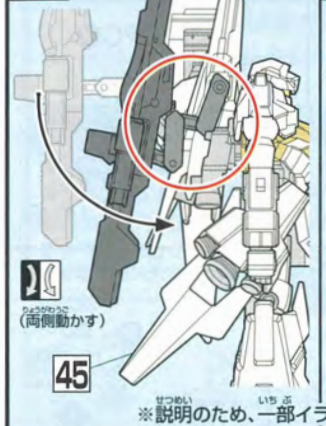
HGUC No.103 リゼル

熟練パイロット向けに調整されたリゼルの特別仕様機。

HGUC No.108 リゼル(隊長機)



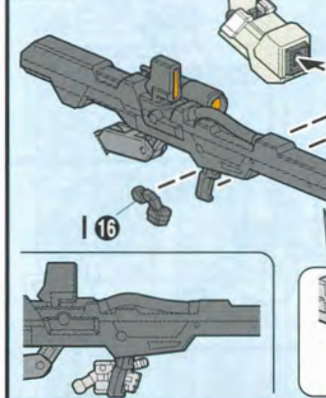
47 ※図のように動かします。



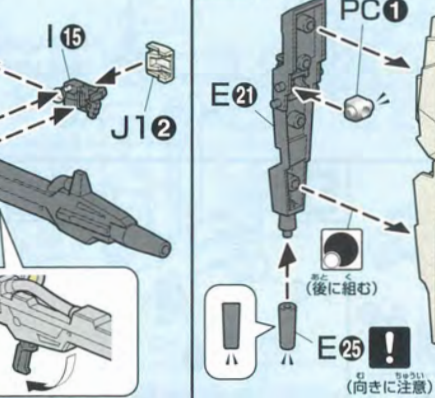
48 メガ・ビーム・ランチャーの展開



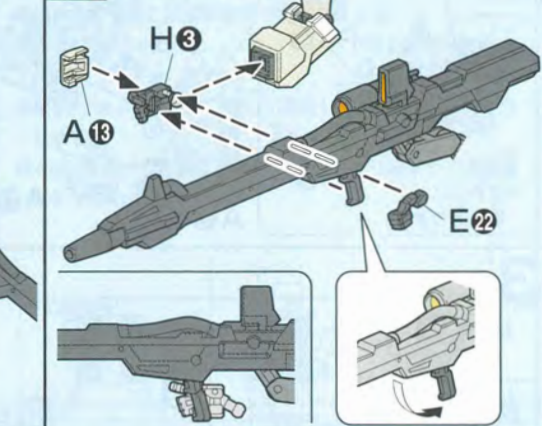
50 ※手首は外しておきます。



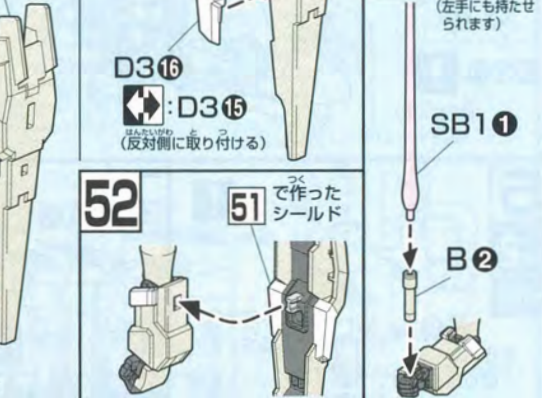
51



49 ※手首は外しておきます。

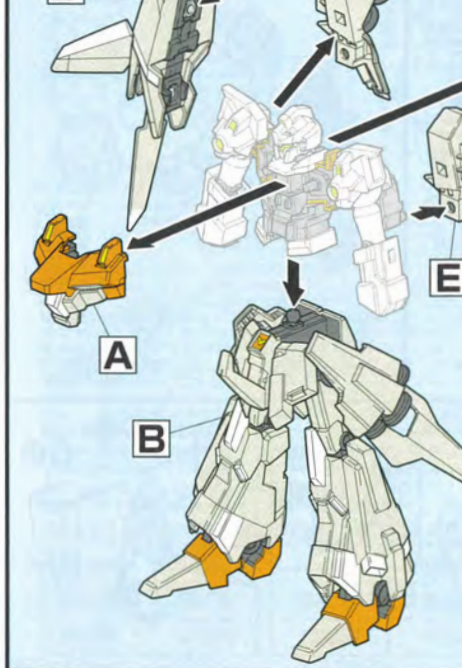


53

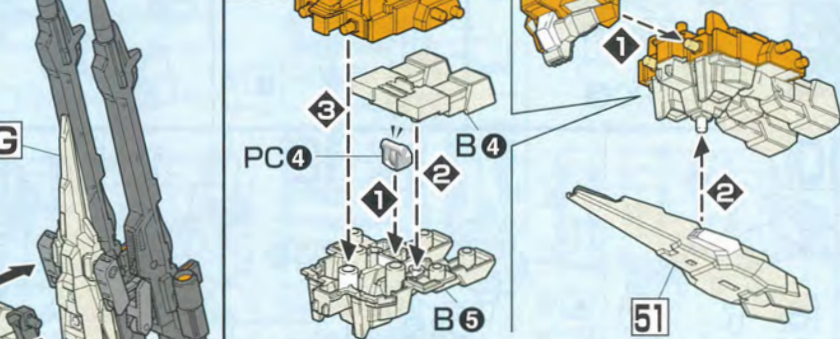


1 ウェイブライダーへの変形

※メガ・ビーム・ランチャーは、手首を外しておき、47の状態に戻します。
※シールドは外しておきます。



2



3

